



与野西北小だより

6月号

令和5年6月1日

学校経営方針【みんなでつくる みんなの与野西北小学校】

児童会スローガン【 せ・い・ほ・く だ・い・す・き 】

～「輝く瞳に夢いっぱい」な学校を子ども・家庭・地域と協働・連携してつくりましょう～

【学校教育目標】 ◇みんなと協力する子（徳育） ◇自分の力で考える子（知育）

◇心身ともに健康な子（体育） ◇人との関わりを大切にする子（響育）

与野西北小学校Tel.853-0109 ホム・グ・アド・ル http://yonoseihoku-e.saitama-city.ed.jp/



いじめ撲滅に向けて

校長 馬場 智哉

木々の緑が色濃くなる時季となりました。早いもので、1学期も折り返し地点です。

さて、学校において一番大切なもの。それは、目の前にいる子どもたちです。子どもたちの安心・安全が確保され、のびのびと学び、遊ぶ、そのような環境を整えることは学校にかかわる大人の責務であると考えております。

6月はいじめ撲滅月間です。大切なお子様をお預かりしている職責の重さを自覚し、教職員一同、常にアンテナを高く、日常とは違う様子や行為が見られた際には、本校のいじめ防止基本方針（学校HPに掲載しています）に則り、迅速に対応してまいります。

学校といたしましては日々の見守りだけでなく、いじめ撲滅に係るスローガンの作成やアンケートと面談の実施、いのちの支え合いを学ぶ授業の実践等、様々な取組を通していじめ未然防止に努めております。また、いじめを覚知した際にはすぐに当事者から話を聞くとともに双方の保護者に連絡をし、あらゆる可能性を考えながら、組織を挙げて対応しております。

いじめ等に係る事案については初期対応が肝要です。「もしかしたら・・・」と感じた場合、子どもたちを絶対に守るという強い意志をもち、対応が後手に回るよりは早すぎるくらい早い対応を心掛けていきます。保護者の皆様にとっては「なぜ、そのようなことで連絡をしてくるのか」と思われることもあるかもしれませんが、家庭や地域の宝である子どもたちを守るために、教職員一同共通認識で対応してまいりますので、ご理解ご協力をお願い申し上げます。

いじめ撲滅に向けては、学校での取組だけでなく、御家庭との連携及び地域の方の見守り等が不可欠です。皆様との信頼関係をより強固なものにしながら、共に安心・安全な環境づくりを進めたいと考えております。家庭・地域・学校が連携し、子どもたちのために、いじめの未然防止・撲滅に向けて取り組んでまいりましょう。

これからさらに暑くなります。急激な気温変化は体調不良の原因ともなります。皆様に

おかれましては、お子様の体調管理にご留意いただくとともに、ご自身の熱中症対策等にもご配慮ください。

【校長室より①】

児童が校長室をノックして訪ねてきてくれました。私が校長室から顔を出すと、3人の6年生の女子児童が廊下に立っていました。「おはようございます！」素敵なあいさつの声が響きました。すがすがしい気持ちになり、改めて与野西北小学校に来ることができてよかったなと思った瞬間でした。

【校長室より②】

ウインド・アンサンブルの練習風景を見学しました。一番後ろから見ていたのですが、スネアドラムを演奏していた上級生が、グロッケンを演奏している下級生に、優しく声をかけながら教えてくれていました。優しく頼もしい上級生と、教えてもらったことができるようになろうと一生懸命に練習する下級生、早くこのメンバーの演奏を聴いてみたいと思いました。

【校長室より③】

5月22日の放課後、6年生男子児童7名程がホールの掃除用具付近で掃除用具をしまっていました。話を聞くと、帰り際、ホールにごみが落ちていたので掃除をしていたとのことでした。なんと素晴らしい行動でしょう！感激しました！早く帰りたいたいという気持ちもあったでしょうが、みんなで使うみんなの場所をきれいにしてくれる6年生が輝いて見えました。

【校長室より④】

学校では、学校課題研究に取り組んでいます。本年度も数回行われていますが、子どもたちの実態を踏まえ、何を学ばせるのか、どのように学ばせるのか等について、熱心に議論が交わされています。与野西北小学校の子どもたちのために、真剣に議論をしている職員に頼もしさを覚えました。

年間の生活目標：気持ちのよい言葉で話そう

6月の生活目標：友達を大切にしよう

安全点検の結果：5月の安全点検の結果、異状ありませんでした。

